

# 第71回 磐梯まつり



1\_ 磐梯神社からおまつり広場のお旅所祭に向かう御神火行列。山伏と大天狗、神職を先頭に、実行委員らが磐梯神社から頂いた御神火をたいまつで運ぶ 2\_ カメリーナで行われた音楽パレードで見事な演奏を披露する猪苗代小学校の児童 3\_ 磐梯神社での御神火授与祭を終え、記念撮影する天狗と巫女。猪苗代中学校の生徒8人が小天狗と巫女に扮し、神事やたいまつ行列に参加した 4\_ お茶を振る舞う猪苗代高校茶道同好会の生徒。町商工会青年部の出店では、同校の生徒が店員として活躍した

5\_ 大勢の町民の皆さんが参加したたいまつ行列 6\_ 磐梯まつりのフィナーレを飾る会津磐梯山総おどり。町内の各種団体や事業所などから約600人が参加した。今年も仮装コンテストが開催され、磐梯まつりを大いに盛り上げた 7\_ 新企画「ラムネ早飲み競争」に参加する子どもたち。熱い戦いを繰り広げる参加者に、会場からは盛んな声援が送られた 8\_ たいまつ行列に参加するため、稚児に「変身」した子どもたち 9\_ 音楽パレードで堂々とした演奏を披露する長瀬小学校鼓笛隊

第71回磐梯まつりは7月27、28の両日、旧役場跡地のおまつり広場をメイン会場に開かれました。

磐梯まつりは、明治21年7月15日の磐梯山噴火で殉難した人々の追悼と供養を目的として始まり、五穀豊穣や町民の安寧を祈願する「火の祭り」として継承・発展してきました。

磐梯まつりには「魂をなくさめる心」と「誕生に感謝する心」の二つの心があります。今年も「火に託す二つの心・『祈り』と『感謝』」をテーマに、多くの町民の皆さんが参加して開催されました。

初日は、磐梯神社で御神火授与祭が行われたほか、太鼓の競演や山車とみこしの競演、たいまつ行列などが行われました。

二日目は、音楽パレードからイベントがスタート。天候を考慮してカメリーナで行われました。おまつり広場では、アマチュアバンドの演奏など多彩なステージイベントが繰り広げられました。また、夜には会津磐梯山総おどりが行われ、祭りのフィナーレを飾りました。

当日の様子を写真で紹介いたします。